

追分クリニックの経営継承

苫小牧東病院運営法人が来春

【安平】町追分地区唯一

の医療機関「追分クリニック」を運営する医療法人同和会(町追分本町)が来年4月、同クリニックの経営を、苫小牧東病院を運営する社会医療法人平成醫院(苫小牧市明野新町)に引き継ぐことが分かった。町が30日の町議会全員協議会

で報告した。

町によると、同クリニックは現在、医師が1人で診療に当たり、後継者の確保が課題となっていた。今年10月には30床あった入院病床を廃止し、夜間・休日の救急患者の受け入れも止めた。新型コロナウイルスによる経営難などを受け、昨

秋から後継事業者探しに着手していたという。

同クリニックは今後、苫小牧東病院と連携し、入院が必要な患者の移送も可能となるという。医師やスタッフの人数などが検討課題となっているものの、診療時間や診療内容は変わらない見通し。同クリニックが維持される方向となったことについて、町健康福祉課は「追分地区の医療の存続に一定のめどが付き安心した」とする。

全員協議会ではこのほか、町が胆振東部地震で被災した事業者向けに設置した仮設店舗について、来年3月末の入居期限後も有償での利用を可能とする方針を示した。

(木村みなみ、仲沢大夢)